

申請年月日	平成28年12月1日	使用開始日				
登録診療科	血液内科	申請医師	松永一美	化学療法委員会承認年月	平成	年 月
レジメン名	アルケラン大量③(幹細胞移植前処置)					
疾患名	急性白血球	適応の備考	day4に造血幹細胞移植を行う			
適応分類						
1コース日数	21	日間	総コース数	コース	催吐性リスク	中等度
抗がん剤投与量・投与日		アルケラン70mg/m ² day1-2				

投与順	ルート・方法	薬 剤 名	投 与 量	投与時間	1	2
-----	--------	-------	-------	------	---	---

[illegible]

アルケラン50mg(1V)に専用溶解液10mLを加え、激しく振とうして完全に溶解する。

室温(25℃)で用時調製し、溶解後または希釈後に混濁または結晶が認められる場合には使用しないこと。

室温においては、調製から1.5時間以内に投与を終了すること。

投与前日から投与終了後24時間は、水分補給および利尿剤の投与を行い、十分な尿量を確保すること。補液量は2000mL/日以上、尿量は100mL/h以上を確保する。